

エレベーター改修工事費用の助成金額の例

例 1: エレベーターの改修工事に伴い、戸開走行保護装置設置、地震時管制運転装置設置、耐震対策を行う場合。

エレベーター改修工事費用 800 万円 (助成上限 400 万円)

内訳(例)	本体工事	320 万円		
	戸開走行保護装置	280 万円	→ 280 万円 × 10/10 =	280 万円
	地震時管制運転装置	80 万円	→ 80 万円 × 1/2 =	40 万円
	耐震対策	120 万円	→ 120 万円 × 1/2 = 60 万円 → 上限	50 万円
280 万円 + 40 万円 + 50 万円 =				370 万円

上記によって計算された金額は、エレベーター改修工事費用 800 万円の 1/2 以下なので、助成金額は **370 万円** となります。(自己負担費用 430 万円。)

例 2: 戸開走行保護装置のみを追加で設置する場合。

エレベーター改修工事費用 200 万円 (助成上限 100 万円)

内訳(例)	本体工事	0 万円		
	戸開走行保護装置	200 万円	→ 200 万円 × 10/10 =	200 万円
	地震時管制運転装置	0 万円	→ 0 万円 × 1/2 =	0 万円
	耐震対策	0 万円	→ 0 万円 × 1/2 =	0 万円
200 万円 + 0 万円 + 0 万円 =				200 万円

上記によって計算された金額は、エレベーター改修工事費用 200 万円の 1/2 を超えるので、助成金額は **100 万円** となります。(自己負担費用 100 万円。)